

ドイツ・バーデン＝ヴュルテンベルク州との主な交流経過

年		交流の内容
昭和 57 年	1982. 11	バーデン＝ヴュルテンベルク州（以下BW州という。）経済省日本代表事務所小堀代表が来庁し、神奈川県との交流の申し入れがなされた。
昭和 59 年	1984. 4	シュペート首相を団長とする友好訪問団が来県し、今後の交流について協議。
	1984. 10	経済交流紹介コーナーをバーデンヴュルテンベルク銀行内に設置。
	1984. 12	経済交流紹介コーナーを産業貿易センター内に設置。
昭和 60 年	1985. 4	長洲知事を団長とする友好代表団を派遣し、交流について話し合う。
昭和 62 年	1987. 9 ～11	BW州フュールングス・アカデミー（州管理者養成所）からの行政研修のため、州職員 3 名が来県。
	1987. 11	シュペート首相一行が白山ハイテクパークのジャーマン・インダストリー・センターの開設にともない来県し、交流について話し合う。
平成元年	1989. 11	長洲知事を団長とする友好代表団を派遣し、 友好提携宣言に調印 。
平成 2 年	1990. 9	宮森副知事を団長とする友好代表団を派遣。
平成 3 年	1991. 2	神奈川・バーデンヴュルテンベルク経済交流会議開催。投資ガイド発行。
	1991. 8	県青少年協会派遣団 BW 州を訪問。
	1991. 10	BW 州高校生訪問団が来県。
平成 4 年	1992. 4	BW 州ザウルガウ市にドイツ桐蔭学園開校。
	1992. 4	山口副知事を団長とする友好代表団を派遣。
	1992. 4	シュツットガルト市庁舎にてビエンナーレ BW 州特別展開催。
平成 5 年	1993. 4	シュツットガルト国際造園博覧会開催。神奈川県が日本庭園を出展。
	1993. 9	トイフェル首相を団長とする友好代表団が来県。
平成 6 年	1994. 7	友好代表団を派遣。（宮森副知事以下 2 名。）
(5 周年)	1994. 11	友好提携 5 周年 記念事業を横浜で実施。 BW フェア開催のため来県（BW 州経済省政務次官他 9 名）、「ドイツの夕べ」開催、BW 州紹介展示、環境関連技術に関する記念セミナーの開催
	1994	シュツットガルト市内に日本庭園開園
平成 10 年	1998. 4	チュービンゲンユースシンフォニーオーケストラ 68 名が来県。県立横浜平沼高校と合同コンサートを行う。
	1998. 10	州内の吹奏楽団シュタットカペレロッテンブルグアムネッカー80 名が来県。小田原吹奏楽研究会と合同コンサートを行う。
平成 11 年 (10 周年)	1999. 10	友好提携 10 周年 記念事業等実施のため、友好代表団を派遣。（岡崎知事以下 2 名） カナガワビエンナーレ国際児童画展の開催。
平成 12 年	2000. 10	BW 州国際経済協力公社(GWZ) のミヒャエルハーゲンマイヤー総裁を団長とする経済交流訪問団が来県。
平成 14 年	2002. 3	チュービンゲンユースシンフォニーオーケストラ 68 名が来県。横浜英和女学院中学高等学校・県立外語短大付属高等学校と合同コンサートを行う。
平成 15 年	2003. 11	神奈川県中小企業技術者等海外派遣事業による派遣団 16 名が BW 州経済省を訪問。

平成 16 年 (15 周年)	2004. 11	友好提携 15 周年 記念事業等実施のため、友好代表団を派遣。(松沢知事以下 2 名) かながわ紹介展の実施。
平成 18 年	2006. 2	BW 州経済省、ヴァルフガング・ミューラー・ケルブル国際経済関係局長をはじめ BW 州国際経済学術協力公社 2 名、企業代表 1 名が横浜でライフサイエンス産業セミナーを開催する目的で来県し、副知事を表敬訪問。
平成 19 年	2007. 6	BW 州経済大臣等が来県、松沢知事を表敬訪問。県内視察。
	2007. 11	松沢知事を団長とする訪問団が、BW 州政府訪問。ほか、現地関連企業・機関へのプロモーションや意見交換。
平成 21 年 (20 周年)	2009. 6	友好提携 20 周年 記念事業等実施のため、友好代表団を派遣。(松沢知事以下 5 名) 「さらなる友好交流の促進に関する覚書」に署名したほか、環境分野の政策交流(地球温暖化対策意見交換会及び環境パネル展を実施)等を実施。
	2009. 10	友好代表団(オッティンガー首相をはじめ、フランケンベルク科学研究芸術大臣、ヒューブナー首相府人口動態高齢者担当大臣、バウアー環境省事務次官等 BW 州政府関係者 BW 州議会議員、BW 州国際経済協力公社及び企業関係者等、合計 37 名)が来県。松沢知事との会談及び県内視察を実施。併せて 20 周年記念産業技術交流セミナーを開催。
平成 25 年	2013. 3	国際課長等州職員 2 名が来庁。
	2013. 5	クレッチュマン首相を団長とする訪問団が来県し、黒岩知事と再生可能エネルギー等のエネルギー施策の話題を中心に会談。またバウアー科学技術・文化大臣、大学関係者等による訪問団が県内施設(理化学研究所環境資源科学研究センター)を視察。
平成 26 年 (25 周年)	2014. 1	神奈川県議会を代表して相原副議長が BW 州を訪問。フリードリッヒ連邦参議院・欧州・国際関係担当大臣と意見交換を行い、黒岩知事からクレッチュマン首相宛ての親書を手渡す。
	2014. 2	ヘルマン交通・インフラ大臣等が来県、黒岩知事を表敬訪問。
	2014. 3	ブリンクマン地方自治体企業連盟 BW 州グループ理事長が来県し、県内企業(川崎天然ガス発電所)を視察。
	2014. 3	BW 州国際連携コーディネーター(バイオテクノロジー分野)のシュミット教授が来県し、産業労働局長等と意見交換。
	2014. 11	友好提携 25 周年 記念事業等実施のため、友好代表団を派遣。(黒岩知事以下 8 名) 「さらなる友好交流の促進に関する覚書」に署名したほか、ウンターシュテラー環境・気候・エネルギー大臣と会談、クレッチュマン首相及びカミュラー在シュツットガルト日本国名誉領事共催のレセプションに参加。また、ダイムラー社ツェツェ会長との会談、経済セミナーの開催等により経済交流を図り、本県の取組等をアピール。
平成 27 年	2015. 9	BW 州の研究者(ライフサイエンス分野)が 5 名来県し、黒岩知事を表敬訪問。ほか、本県と BW 州で開催するヘルスケアワークショップ、県内の大学等での研究者との交流、関連施設(県立がんセンター等)の視察を実施。

平成 28 年	2016. 9	BW州国際経済学術協力公社と企業団が来県し、情報交換会を実施。
平成 29 年	2017. 11	BW州国際経済学術協力公社日本部局長が来庁。
平成 30 年	2018. 2	ホフマイスター・クラウトBW州経済・労働・住宅大臣等が来県、黒岩知事を表敬訪問。 企業代表団とともに県内企業（日産自動車）を視察。
令和元年 (30 周年)	2019. 5	WHO総会の機会を捉え、スイス・ジュネーブにてBW州との共催セミナーを開催し、本県の取組を紹介。
	2019. 10	友好訪問団の派遣。（梅沢議長以下 9 名） 州政府ショッパー国務大臣と意見交換を行い、黒岩知事からクレッチュマン首相宛ての親書を手渡す。
令和 2 年	2020. 11	中止となった友好提携 30 周年記念事業の代わりとして、BW州と共同オンラインイベントを開催。
令和 5 年	2023. 5	BW連携州立大学が来県。（学長他 3 名） いのち・未来戦略本部室が仲立ちとなって、横浜国立大学との大学間協定締結に向けた意見交換のため来県した。BW連携州立大学と横浜国立大学は同年 10 月に覚書を締結した。
	2024. 3	BW州議会来県（ネセ・エリクリ科学・研究・芸術委員会委員長他 24 名）。 黒岩知事及び議長・副議長表敬を実施したほか、県内研究機関等を視察した。
令和 6 年 (35 周年)	2024. 7	友好提携 35 周年 記念事業等実施のため、黒岩知事を団長とする訪問団がBW州を訪問。（黒岩知事以下 7 名） クレッチュマン首相との間で「さらなる友好交流の促進に関する覚書」に署名したほか、ライフサイエンスセミナーの開催、バーデン＝ヴェルテンベルク連携州立大学カールスルーエ校における講演会を実施した。
令和 7 年	2025. 3	ヴィンフリート・ヘルマン交通大臣を団長とする訪問団が来県し、黒岩知事を表敬訪問した。 企業代表団とともに、県とBW州の共催でビジネスワークショップを開催したほか、モビリティ関連の県内企業を視察した。